

ビジネスマナー 新入社員が研修

岐阜信金、取引先を対象

岐阜信用金庫は2日、取引先企業の新入社員らを対象とした研修会を、岐阜市神田町の本店で開いた。受講者65人が、社会人として求められるビジネスマナーや言葉遣いなどを学んだ。

研修会は毎年実施しており47回目。今年は2日から計6日間開催し、製造業や宿泊業など137社の計3

社会人に求められるマナーなどについて学ぶ受講者＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本店



11人が受講する。

人材育成会社の担当者が、身だしなみや電話応対、敬語の使い方、名刺の受け渡し方など社会人の基本となるスキルを教えた。飲食業界に就職した山浦愛斗さん(18)は「敬語をこれまであまり意識してこなかったもので、難しかった。丁寧な言葉遣いで仕事ができるようにしたい」と話した。